

参加
無料

女子大学連携ネットワーク2021

国際女性デーシンポジウム

ZOOMで開催!



International
Women's Day

テーマ

大学のガバナンスにおける

女性の参画

2021年 3月8日(月) 14:30~16:00

女子大学の教育について語ることは多くても、職場としての女子大学について考える機会は少ないのではないのでしょうか。ジェンダー平等達成度が低い日本において、女性のキャリア形成を意識した教育が実践できる女子大学が、今後どのような意思決定プロセスを女子学生に見せていくのか。女子大学における女性上位職・管理職比率の実態から、大学ガバナンスの課題を考えるとともに、女性の参画を促すための具体的な行動を提案します。

要申込

定員
100名

SCHEDULE

開会あいさつ ▶ **講演** ▶ 講演者による意見交換 ▶ 女性活躍推進法に基づく行動計画についての情報提供 ▶ チャットによる質疑

講演

(各20分×3)

講演①

英国における
高等教育機関での
女性の参画状況

オックスフォード大学日本事務所 代表

アリソン・ビール

オックスフォード大学日本事務所代表就任前はブリティッシュ・カウンシルに勤務。中国、トリニダード・トバゴ、日本で管理職を歴任。2009年から2012年まで日本のブリティッシュ・カウンシル副代表を務め、主に日本の高等教育機関との連携や国際・文化交流事業に従事。オックスフォード大学日本事務所の代表として、日本の企業、財団、卒業生や個人の方々とオックスフォード大学との関係構築、強化に努める。在日英国商工会議所(副会頭)、大学改革支援・学位授与機構、日本の大学の国際委員会等で委員を務めている。オックスフォード大学ではフランス文学、ドイツ文学を学び、シェフィールド大学で日本研究の修士号を取得。

講演②

「女性活躍」と
グッドガバナンス

東京女子大学現代教養学部教授
エンバウメント・センター長

金野 美奈子
(この みなこ)

東京大学文学部卒業。金融機関に勤務後、ペンシルベニア大学社会学修士課程、東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士(社会学)。神戸大学国際文化学研究所准教授などを経て、2013年4月より現職。著書『OLの創造—意味世界としてのジェンダー—』『ロールズと自由な社会のジェンダー—共生への対話』ほか。

講演③

女子大学における
女性上位職・
女性管理職の現状

甲南女子大学国際学部准教授

高橋 真央
(たかはし まお)

聖心女子大学文学部卒業。大阪大学大学院人間科学研究科博士課程単位取得退学。博士(人間科学)。お茶の水女子大学グローバル協力センター講師、甲南女子大学文学部専任講師、准教授を経て、2020年4月より現職。専門は社会貢献・ボランティア論。

申込方法

Googleフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/FVzyrXm392cE6yft9>

こちらをクリックすると
Googleフォームの画面が開きます!



お問い合わせ先

【女子大学連携ネットワーク事務局】京都光華女子大学 女性キャリア開発研究センター
【住所】〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町38
【E-mail】careered@mail.koka.ac.jp 【TEL】075-325-5315 【FAX】075-314-4515

女子大学 連携 ネットワーク

「女子大学連携ネットワーク」の趣旨

これからの女子大学が取り組む課題などについて情報交換を行い、連携協力体制を構築していきます。日本の女子大学が果たす役割を共に考え、語り、発信し、学術的成果を提示するとともに、社会貢献の足がかりとします。

女子大学連携ネットワークでは、これまで3回のミーティングと2019年「国際女性デーシンポジウム」を開催する中で、多くの女子大学関係者の方々と情報共有をしながら女子大学の役割について意見交換をしてまいりました。今回は新型コロナウイルス感染症の拡大により延期していたシンポジウムを、オンラインで再開する運びとなりました。対面での情報交換はかたいませんが、ジェンダーギャップ指数に依然として課題を抱える日本において、女子大学だからこそできることを考えていきたいと思えます。

(女子大学連携ネットワーク代表 加藤 千恵)

▼ 幹事校 ▼

京都光華女子大学(副学長 / 女性キャリア開発研究センター長 加藤 千恵)、京都女子大学(特命副学長 / 地域連携研究センター長 中山 玲子)、同志社女子大学(女性アクティベーションセンター長 當目 雅代)、大妻女子大学(副学長 井上 美沙子)、和洋女子大学(全学教育センター長 田口久美子)